

3年生 社会 休校中学習内容(5月分)

○学習の進め方

- ・教科書の対応ページを読み、「内容とポイント」を確認する。
その際、関連URL<eboard>の動画を参考にしてもよい。
- ・家庭学習プリントの問題を解き、内容の確認と知識の整理をする。
- ・1単元の学習が終わるごとに社会の自主学習、白プリを解き、答え合わせをする。
(白プリ10はまとめ問題です)

○「5月休校中の学習内容」の見方

まずは教科書を読み、
家庭学習プリントを解こう。

第◆章□節 日清・日露戦争と近代産業

教科書p〇〇～××，資料集p～，家庭学習プリント▲，社会の自主学習p～ 白プリ●

1 ◎小単元名(教科書p〇〇～△△，資料集p××)

○関連URL<@@@>(http～)

○内容とポイント

- ・
- ・

単元が終わったら自主学習と
白プリを解こう!

よくわからない点は関連動画も参考にしましょう。

○学習内容の単元テスト

- ・「社会の自主学習」と「白プリ」から類似した問題を出題。
- ・単元テスト後、定着が弱いところを授業で補足。
- ・希望者は再テストを受験することが可能です。

○「eboard」の動画について

- ・右のQRコードを読み取り、WEBページを開く。
(もしくはプリントに記載されたURLを開く)
- ・「憲法と議会の制定、日清・日露戦争」から
「全体主義から第二次世界大戦へ」のページが
予習範囲の内容になります。
- ・まずは教科書と資料集をしっかりと読み、
難しい点を動画で補足するようにしましょう。

eboardのQRコード



○提出物について(提出日:6月8日 単元テスト後)

- ・家庭学習プリント4枚，白プリ7～10(全てファイルにとじる)
- ・社会の自主学習 p36～65を解いたもの
全て答え合わせをすること

5月休校中の学習内容

第5章3節 日清・日露戦争と近代産業

教科書p174~185, 資料集 p162~176, 家庭学習プリント 1, 社会の自主学习 p36~43, 白プリ7

1	<p>◎欧米列強の侵略と条約改正 (教科書 p174~175, 資料集 p162~163)</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 不平等条約の改正 (https://www.eboard.jp/content/362/v/3/) ヨーロッパのアフリカ・アジア進出, 義和団事件 (https://www.eboard.jp/content/362/v/5/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・欧米列強は資本主義の発展とともに, <u>市場を求めて植民地を拡大</u>していった。 この動きを帝国主義という。・日本の課題は不平等条約を改正することであり, 井上馨・大隈重信・陸奥宗光・小村寿太郎らにより様々な政策が行われ, 条約改正が進められた。・東アジアでは朝鮮半島をめぐる日本, 清, ロシアが勢力争いをしていた。
2	<p>◎日清戦争 (教科書 p176~177, 資料集 p164~165)</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 日清戦争 (https://www.eboard.jp/content/362/v/4/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・朝鮮半島南部で起こった甲午農民戦争をきっかけに, 日清戦争へと発展。 <u>日清戦争は日本の勝利</u>。清と下関条約を結ぶ。・日本のアジア進出をおそれたロシアはドイツ, フランスとともに三国干渉を行う。 三国干渉を受け, 日本は軍備拡張を行った。
3	<p>◎日露戦争 (教科書 p178~179, 資料集 p166~167)</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 日露戦争 (https://www.eboard.jp/content/362/v/6/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・清の農民による列強の勢力を排除する義和団事件が起こる。 義和団事件鎮圧後, 満州に軍を留めたロシアに対抗するため, イギリスは日英同盟を結び日本の軍事力を利用しようとした。・日本国内ではロシアと戦い実力で朝鮮を手に入れるべきか, 戦争をさけるべきか意見が分かれるが, ロシアとの戦争に踏み切ることとなる。日露戦争は日本の勝利に終わり, ロシアとポーツマス条約を結んだが, <u>賠償金が得られなかったこと</u>から人々の不満は高まった。
4	<p>◎韓国と中国 (教科書 p180~181, 資料集 p168)</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 韓国併合, 辛亥革命 (https://www.eboard.jp/content/362/v/7/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・ポーツマス条約で日本はロシアに対し韓国における優越権を得る。これにより韓国併合を行う。 日本は韓国併合により, 朝鮮人に対し<u>同化政策</u>などを行った。・長春以南の鉄道を得たことで, 南満州鉄道株式会社を設置。・清では孫文による辛亥革命が起こり, 中華民国が成立するも, 袁世凱が政権を握ると独裁政治が始まり, 彼の死後は軍閥によりバラバラに統治された。

5	◎産業革命の進展（教科書 p182～183, 資料集 p169～171）
	○関連URL <eboard イーボード> 近代産業の発展（殖産興業）（ https://www.eboard.jp/content/363/ ） 労働問題・社会問題の発生（ https://www.eboard.jp/content/363/v/2/ ）
	○内容とポイント ・1880年代後半から、日本は紡績・製糸業などの軽工業が発展し、綿糸の輸出が増加。 ・日清戦争後、官営の 八幡製鉄所 が建設され、鉄道や海外航路が整備されたため、日本の重工業発展の基礎ができた。 ・産業革命が進む中、 財閥 が成長した。 ・産業の発展の弊害として、労働問題や農村での貧富の差などの社会問題が発生した。
6	◎近代文化の形成（教科書 p184～185, 資料集 p174～176）
	○関連URL <eboard イーボード> 明治の文化①学問と教育（ https://www.eboard.jp/content/363/v/3/ ） 明治の文化②文学と美術（ https://www.eboard.jp/content/363/v/4/ ）
	○内容とポイント ・芸術…日本の伝統文化と西洋の技術が合わさった作品が作られるようになった。 ・文学… <u>口語体</u> （話し言葉で文章を書く）で小説が書かれ、女性文学者も活躍した。 ・科学… <u>就学率の上昇</u> 、教育の拡充により、優れた科学者が誕生した。

第6章 1節 第一次世界大戦と日本

教科書 p198～211, 資料集 p177～189, 家庭学習プリント 2, 社会の自主学習 p44～49, 白ブリ 8

7	◎第一次世界大戦（教科書 p198～199, 資料集 p177～178）
	○関連URL <eboard イーボード> 第一次世界大戦①背景 ヨーロッパの火薬庫（ https://www.eboard.jp/content/364/ ） 第一次世界大戦②開戦（ https://www.eboard.jp/content/364/v/2/ ） 第一次世界大戦③日本の参戦、終戦へ（ https://www.eboard.jp/content/364/v/3/ ）
	○内容とポイント ・ヨーロッパでは 三国同盟(ドイツ・オーストリア・イタリア) と 三国協商(イギリス・フランス・ロシア) の陣営に分かれて対立が始まる。 ・ <u>バルカン半島</u> で民族対立が多発し、「 ヨーロッパの火薬庫 」と呼ばれる一触即発状態になる。 ・ <u>サラエボ</u> でオーストリアの皇太子が暗殺された事件がきっかけとなり、同盟国と連合国（協商国）の戦争が勃発する。 ※各国の政策や考えがバルカン半島周辺でどのように関わっているのかを理解しよう。 ・アメリカの参戦により連合国が優位に立ち、 <u>連合国の勝利</u> で終戦。
8	◎ロシア革命（教科書 p200～201, 資料集 p178, 182）
	○関連URL <eboard イーボード> ロシア革命（ https://www.eboard.jp/content/364/v/4/ ）
	○内容とポイント ・戦争の長期化、皇帝の専制に反発した労働者たちによる代表会議（ソビエト）が各地に作られ、レーニンの指導により、ソビエトによる政府が誕生する ロシア革命 が起こる。 ・各国は 社会主義 の拡大を恐れ、 <u>シベリア出兵</u> を行うが、これを鎮圧し、 ソビエト社会主義共和国連邦(ソ連) が成立。共産主義の実現をかけた、スターリンの五か年計画が始まる。

9	<p>◎国際協調の高まり（教科書 p202～203，資料集 p179～180）</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 第一次世界大戦④講和、戦後処理 (https://www.eboard.jp/content/364/v/5/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パリ講和会議，ベルサイユ条約でドイツは戦争の責任をほとんど負わされる。 ・パリ講和会議で民族自決の原則が唱えられたが，<u>アジアやアフリカの植民地支配は続く</u>。 ・国際平和機関として国際連盟が設立。しかしアメリカの不参加など，力はなかった。 ・ワシントン会議で各国の海軍の軍縮や太平洋地域の現状維持などを確認。 ・ドイツでワイマール憲法が作られるなど，社会福祉政策も始まる。
10	<p>◎アジアの民族運動（教科書 p204～205，資料集 p181）</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> アジアの独立運動 (https://www.eboard.jp/content/364/v/6/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国…第一次世界大戦中に日本が中国に二十一か条の要求。さらにパリ講和会議で山東省の利権の返還を要求するも拒否されたため，反日運動が高まり五・四運動が起こる。 ・韓国…パリ講和会議で提唱された民族自決の原則に影響され，三・一独立運動が起こる。 ・インド…イギリスに対し，ガンディーによる非暴力・不服従の抵抗運動が起こる。
11	<p>◎大正デモクラシーと政党内閣の成立（教科書 p206～207，資料集 p182～185）</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 大正期の政治① (https://www.eboard.jp/content/365/v/1/) 大正期の政治② (https://www.eboard.jp/content/365/v/2/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藩閥政治に対する反発から，政党内閣による憲法に基づいた政治を求める第一次護憲運動が起こる ・戦後の好況で物価が上がり，シベリア出兵による米の買い占めにより米の値段が大幅に上がり，米騒動が起こる。これにより寺内正毅内閣が退陣し，原敬内閣が組織され，本格的な政党政治がスタートした。 ・民主主義の思想が唱えられ，吉野作蔵の民本主義や美濃部達吉の天皇機関説などの思想が提唱された。
12	<p>◎広がる社会運動と普通選挙の実現（教科書 p208～209，資料集 p186～187）</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 大正期の社会運動，関東大震災 (https://www.eboard.jp/content/365/v/3/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業の発達から労働者が増加し，労働争議が多発した。農村でも地主に小作料減額を求める小作争議が起こるなど，<u>社会運動が広がった</u>。 ・全国水平社による被差別部落解放運動，北海道アイヌ協会によるアイヌ民族解放運動，青鞞社の平塚らいてうによる女性解放運動などの運動が起こる。 ・1925年に普通選挙法が制定され，同時に共産主義を取り締まる治安維持法も制定された。
13	<p>◎新しい文化と生活（教科書 p210～211，資料集 p188～189）</p> <p>○関連URL <eboard イーボード> 大正期の文化 (https://www.eboard.jp/content/365/v/4/)</p> <p>○内容とポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑誌，新聞などにより文化の大衆化が進み，ラジオ放送が全国に普及した。 ・個人を尊重した文学や芥川龍之介などの知性的な短編小説が執筆され，労働者の生活を描いたプロレタリア文学などの世相を反映した文学も誕生した。

第6章2節 世界恐慌と日本の中国侵略

教科書p212~221, 資料集p190~197, 家庭学習プリント3, 社会の自主学習 p50~53, 白ブリ9

14	◎世界恐慌とブロック経済（教科書p212~213, 資料集p190~191）
	○関連URL<eboard イーボード> 世界恐慌と各国の対応 (https://www.eboard.jp/content/366/)
	○内容とポイント ・1929年のニューヨーク株式市場で株価が大暴落し、この影響を世界中の国々が受け、世界中に不況が広がる 世界恐慌 を引き起こした。アメリカは不況対策として公共事業などによる失業者の救済を図る ニューディール政策 を行った。しかし、アメリカは自国の産業を守るため保護貿易の姿勢を強めた。 ・不況に対して、植民地を多く持っているイギリスなどは関係の深い国や地域内で貿易を行う ブロック経済 を行い、植民地の少ないイタリアやドイツ、日本などは新たに領土獲得を始めた。ソ連は不況の影響を受けることなく発展した。
15	◎欧米の情勢とファシズム（教科書p214~215, 資料集p177~178）
	○関連URL<eboard イーボード> 全体主義の台頭 (https://www.eboard.jp/content/366/v/2/)
	○内容とポイント ・戦争の被害が大きかったイタリアや敗戦国のドイツでは、民主主義を否定し全体主義を進める ファシズム が登場した。イタリアの ムッソリーニ やドイツの ヒトラー は、民衆の支持を得て政権を握り、次第に独裁政治を進めていった。
16	◎昭和恐慌と政党内閣の危機（教科書p216~217, 資料集p192~193）
	○関連URL<eboard イーボード> 世界恐慌と各国の対応 (https://www.eboard.jp/content/366/) 満州事変と軍部の台頭 (https://www.eboard.jp/content/366/v/3/)
	○内容とポイント ・1924年以降、日本は憲政会と立憲政友会が交互に政権を担う「 憲政の常道 」が慣例となっていたが、次第に政党政治は行き詰まっていった。 ・日本は大戦後のヨーロッパの復興、関東大震災、金融恐慌に加え、世界恐慌の影響を受け、 昭和恐慌 という大規模な不況が発生した。 ・中国では 蒋介石 率いる国民党が統一を目指して内戦をはじめ、満州で日本軍との対立も起こり、中国の国民政府の支配が満州に及ぶようになるなど、日本の外交は難航した。
17	◎満州事変と軍部の台頭（教科書p218~219, 資料集p193）
	○関連URL<eboard イーボード> 満州事変と軍部の台頭 (https://www.eboard.jp/content/366/v/3/)
	○内容とポイント ・日本は満州の権益を取り戻すため、柳条湖の鉄道爆破事件を起こし、これをきっかけに軍事行動を始める 満州事変 を起こし、 満州国 の建国を宣言した。しかし満州国は国際連盟に認められず、これに反発した日本は国際連盟を脱退する。 ・多くの新聞は軍の行動を支持し、海軍の青年将校によるクーデターである 五・一五事件 や 二・二六事件 が起き、 軍部が政治的な発言力を増した 。 ・ソ連の共産主義に対抗する理由でドイツと協定を結び、ファシズム諸国に近づいた。

18	◎日中戦争と戦時体制（教科書 p220～221，資料集 p195～197）
	○関連URL<eboard イーボード> 日中戦争と戦時体制（ https://www.eboard.jp/content/366/v/4/ ）
	○内容とポイント <ul style="list-style-type: none"> ・満州を支配した日本は北京郊外の盧溝橋付近で日中両国軍の武力衝突が起き、日中戦争が始まった。 ・戦時体制を整えるため、1938年、国家総動員法が制定され労働力や物資を議会の承認なしに動員できるようになった。また政党は解散し、大政翼賛会に合流。学校教育では軍国主義教育が行われた。 ・植民地の朝鮮では皇民化政策が進められ、創氏改名などが行われた。

第6章3節 第二次世界大戦と日本 教科書 p222～229，資料集 p198～207，家庭学習プリント 4，社会の自主学习 p54～65，白プリ9	
19	◎第二次世界大戦の始まり（教科書 p222～223，資料集 p198）
	○関連URL<eboard イーボード> 第二次世界大戦①ヨーロッパ開戦（ https://www.eboard.jp/content/366/v/5/ ）
	○内容とポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ヒトラー率いるドイツはソ連と独ソ不可侵条約を結び、ポーランドに侵攻。対してポーランドはイギリス・フランスと条約を結び、ドイツに宣戦布告し、第二次世界大戦が始まった。 ・日本は日独伊三国同盟を結び、ドイツ側に立ち参戦。アメリカはイギリスやソ連側を支援。 <u>ファシズム vs. 反ファシズム</u>の構図ができた。 ・ドイツでは過酷な占領政策やユダヤ人迫害が行われ、このような動きに対してレジスタンスという抵抗運動が起こった。
20	◎太平洋戦争の開始，戦時下の人々（教科書 p224～227，資料集 p199～201）
	○関連URL<eboard イーボード> 第二次世界大戦②太平洋戦争（アジア・太平洋戦線）（ https://www.eboard.jp/content/366/v/6/ ）
	○内容とポイント <ul style="list-style-type: none"> ・日本は日ソ中立条約により北方の安全を確保した上で東南アジアへ進出。これによりアメリカとの関係は悪化し、<u>石油などの輸出が停止</u>される。これにより開戦に踏み切る世論が高まった。 ・1941年日本軍は真珠湾を奇襲攻撃し、イギリス領マレー半島に上陸、第二次世界大戦が始まる。 ・戦争が長期化し、学生による学徒出陣や女学生の勤労働員、小学生の疎開が始まり、第一次大戦以上に総力戦となった。また、<u>人々の動員は植民地の人々にも及び</u>、厳しい労働の強制があった。
21	◎戦争の終結（教科書 p228～229，資料集 p202～207）
	○関連URL<eboard イーボード> 第二次世界大戦③終戦へ（ https://www.eboard.jp/content/366/v/7/ ）
	○内容とポイント <ul style="list-style-type: none"> ・イタリアとドイツは連合国により追い詰められ、1943年にイタリアが降伏、1944年ドイツが降伏。 ・日本も窮地に追い込まれるものの、戦争を続行。サイパン島陥落からは都市部への空襲も激しくなり、1945年3月に東京大空襲、その後沖縄に上陸し地上戦が展開。 ・同年7月にポツダム宣言が発表されるも受諾せず、広島・長崎への原子爆弾投下、ソ連の参戦により、8月15日にポツダム宣言を受諾し降伏。第二次世界大戦が終わる。

「内容とポイント」を確認、理解できるよう、しっかりと教科書や資料集を読み込み、
家庭学習プリントの「内容確認問題」で学習したことを自分の言葉でまとめましょう。
自主学习や白プリがすべてできたら、どんどんノートで復習しよう！

